

広報

せせらぎ

2014 月号
No. 530

平成26年7月10日

只見ユネスコエコパーク 登録決定!!..... 2~3

「自然首都・只見」

伝承産品ブランド化支援事業產品紹介… 4~7

只見町空き家等の

適正管理に関する条例を制定… 8~9

只見町文化協会20周年記念事業 他… 10~11
町の話題… 12~13

今月の表紙

只見町教育委員会が収集した民具
が1万点を超えた事を記念して、8月
24日まで会津只見考古館で特別企
画展「ノコギリ展」を開催しています。
珍しいノコギリの展示や前庭では木
を切る体験がいつでもできますので、
この機会にぜひ体験してみてはいかが
でしょうか?





① 町長室で文部科学省からの電話を受ける只見町長。登録決定の連絡を周囲の職員らに伝えると、拍手で登録を祝った。



②「只見ユネスコエコパーク」誕生の瞬間を記録する為、多くのマスコミ関係者も只見町役場に押し寄せた。

6月12日の午前1時過ぎ、町長室に待ちに待った電話が鳴った。その電話は只見町が登録申請していた「只見ユネスコエコパーク」がユネスコMAB計画の国際調整理事会で承認され、正式に登録が決定されたという文部科学省からの連絡だった。この日、只見の自然・文化の共存が貴重であると世界的に認められた。

**世界に誇れる
自然生活文化**



▲役場庁舎や各地区振興センターには、登録決定を伝える垂れ幕を設置。



◀登録決定後に記者会見を行い、これからの取り組みなどについて記者団に説明。

今後の取り組みとしては、自然環境と人間社会の共生を実現するための連絡・調整、課題解決を行う只見ユネスコエコパーク推進協議会を発足し、8月3、4日に「只見ユネスコエコパーク登録記念シンポジウム」を開催します。

登録決定後の記者会見で目黒町長は、「今後ユネスコエコパークの掲げる理念を実現するため関係機関、地元産業団体、住民自治組織がその実現に向け、それぞれの取り組みを行なうことを期待したい。町は、それらの取り組みに対し連絡・調整や支援を行っていきたい。特に住民の皆さんには、只見ユネスコエコパークを発展させるため、町の進める関連事業への積極的な参加と協力をお願いしたい。」と記者団に話しました。

登録決定後の記者会見で

「自然首都・只見」伝承産品 ブランド化支援事業 產品紹介

「自然首都・只見」 伝承産品ブランド化支援事業

只見町の天然資源、農産物資源などを利用し、町の伝承産物の技術伝承、開発、販売を行う町内事業者などに対して補助をおこなう事で、「自然首都・只見」をブランド化することを目的とする事業です。

今年度も募集をおこなっており、平成26年度事業の募集期間は8月29日(金)までで、補助額は1件につき30万円以内となっています。

詳しい内容は総合政策課 地域振興係(82-5220)までお問合せください。

只見ユネスコエコパーク関連事業として、平成25年度に募集しました「自然首都・只見」伝承産品ブランド化支援事業補助金事業に町内7件の事業者や団体が申し込まれ、只見ならではの素材や技術を使った产品作りに取り組み、このたび商品として完成させました。どの商品も只見の自然の恵みを感じることができるので、今後順次販売をおこなっていきます。ここでは完成した产品を製作の方とともにご紹介させて頂きます。

只見の四季折々の自然の恵みを活かした商品ができました



またたび屋
代表 三瓶 こずえ さん

雪国只見の手仕事 マタタビ細工



只見の冬の手仕事として行われてきたつる細工。アケビやヒロロ、木の皮等を使って、ザルなどの生活用品をすべて自分たちで作ってきました。マタタビ細工もその一つで、豪雪地帯の只見ではザルの材料となる竹が生育できないため、その代わりとしてマタタビが使われてきました。マタタビは材料の採取から、加工、編み込みにいたるまで大変な手間と技術を必要とします。このマタタビ細工は町内の名人が作った作品を「自然首都・只見推奨品」として販売しています。

お問い合わせ

またたび屋

☎0241-82-2407



村のcafé' 風光舎
熊倉 恵子 さん

村のcafé'・風光舎の ぜんまい綿毛コースター



古くから自然の資源を利活用し、絶やすことなく自然と共に生してきた只見の伝統的な文化がゼンメエ折り(ゼンマイ折り)です。

このコースターは、春先に只見で採れたゼンマイの綿毛を綿花と混せて糸に紡ぎ、織り込んでいます。ゼンまいの渦巻き様の新芽を包む綿毛はふかふかで、微妙な色合いで、

製作には手間と時間がかかり大量生産は出来ませんが、只見の深い雪と、春の眩い陽光を感じていただける一品です。

お問い合わせ
只見町 総合政策課
地域振興係
☎0241-82-5220



ヤマサ商店
代表 佐藤 弘 さん

奥会津ただみ 天然乾燥わらび 山採り乾燥ぜんまい 山採り乾燥うるい



只見では、かつて盛んにゼンメエ折り(ゼンマイ折り)が行われ、貴重な現金収入として人々の暮らしを支えてきました。雪深い只見のゼンマイは特に質が高く、「ゼンマイの値は只見で決まる」と言われたほどです。年ごとに天然のゼンマイを折る人も少なくなり、山採りゼンマイは貴重なものとなりました。そんな貴重なゼンマイを「山採り乾燥ぜんまい」として食べ切りサイズにパッケージしました。その他にも貴重な「わらび」と「うるい」もあります。3商品とも説明書きが入っているので調理の仕方がわからないという心配もありません。只見の伝統的な味だけでなく、文化も感じていただける商品です。

お問い合わせ
ヤマサ商店
☎0241-82-3401



会津産業株式会社
菅家 美佐子さん
須佐 金子さん
五十嵐 津さん

自然首都只見

あめ

奥会津ただみ

コクワジャム



只見の長い冬の楽しみが「あめ」です。きれいな琥珀色をした只見のあめは、まつしろなもち米と麦モヤシだけで作られます。只見のあめは「手織り飴」とは異なり、ゆるいのが特徴で飲んでいただきます。特に冷え込みが厳しくなる寒中の水で作られるあめは「風邪をひかない」「丈夫になる」と言われ、昔から多くの家庭で作られてきました。寒い冬を甘く楽しむ雪国只見のほっこりする風習を感じていただける商品です。

また、「こくわ」とよばれるサルナシの実を無添加のジャムにした商品は、小さなキウイのような実で味も似ています。甘酸っぱい「森の味」を楽しめます。

お問い合わせ

会津産業株式会社

☎0241-82-2193



社会福祉法人南陽会
只見地域活動支援センター
じねえんとの皆さん

奥会津ただみ

凍ん餅(白、かぼちゃ、じゅうねん)



凍ん餅は只見の冬の寒さをうまく利用した加工保存食品です。適当な厚さに切った餅を1~2月にかけて凍結乾燥させます。保存性が高い元祖フリーズドライ食品で、昔は凍ん餅を水で餅に戻して焼き、弁当に入れて山仕事に持つて行ったり、農繁期の間食として食べてきました。現在もお茶受けやおやつとして親しまれています。厳しい自然を上手く利用した只見の伝統的な文化を味わえます。

お問い合わせ

社会福祉法人南陽会
只見地域活動支援センター
じねえんと

☎0241-72-8338



只見百花蜜の会
代表 目黒 淳一さん

自然首都只見

山蜂があつめた 天然はちみつ



冬のあいだ数メートルにも降り積もる雪が融け、5月には只見にも遅い春がやってきます。只見では日本ミツバチのことを山蜂と呼び、養蜂を行つてきました。山蜂は、西洋ミツバチより小型で性格も穏やかです。山蜂たちは森の木々から、カタクリやスミレ等の小さな野草にいたるまで、さまざまな花の蜜を集めます。それらは多くの花々の蜜が混じりあって「百花蜜」と呼ばれます。薬として珍重されてきました。奥会津・只見の天然是ちみつは、山蜂達が一生懸命集めた大自然の恵みです。

お問い合わせ
只見百花蜜の会
☎0241-82-3330



酒井建設合資会社
代表社員 酒井 正吉郎さん

奥会津ただみの

ククサカップ



只見の奥山では江戸時代より木地師(木工品を加工、製造する職人)集団が入り、ブナなどを伐採しておわんや盆などの木地をつくっていました。そうした木地師の技術を引き継ぐ職人によって一つ一つ丁寧につくりあげられたのがククサカップです。ククサカップは北欧フィンランドに古くから伝わる木製のカップで、贈られた人は幸せになるといわれています。カップの材料は町内で採れた木目が美しいミズメの木を使用しています。

お問い合わせ
**只見町 総合政策課
地域振興係**
☎0241-82-5220

安心・安全な暮らしと町の景観を守る

「只見町空き家等の適正管理に関する条例」を制定

8月1日から施行

1. 背景

近年、町内の空き家において所有者の遠隔地への居住、または経済的事情等の理由による管理不全な建物が見られます。

本来、個々の財産はその所有者が自己の責任において自主的に管理すべきところですが、様々な事情からその適正な管理が行われていない空き家が増えております。

空き家等は本来、適正に管理されていれば問題はありませんが、適正な管理がなされないと老朽化や積雪等による建物の破損、雑草の繁茂、害虫や悪臭の発生等による周囲の生活環境への悪影響を及ぼすばかりでなく、侵入者による犯罪発生を誘発するなど、地域の治安を維持する上で懸念材料になる恐れがあります。

今回制定された条例はこの空き家等の問題に対応するため、所有者等による適正な管理をお願いし、個人等の財産が管理不全に陥らないよう認識していただくためのものです。

2. 条例の趣旨

この条例は、空き家の適正管理に係る所有者等の責務を定めるとともに、助言などにより管理不全な状態となることを未然に予防することや管理不全な状態になってしまった場合の空き家を指導などによって改善を促し、住民の安全安心な生活と良好な景観を保つまちづくりを推進するものです。

3. 条例の主な内容

- 空き家等の所有者の適切な管理と責務を規定
- 空き家等の実態調査の実施
- 管理不全状態の改善のための指導、勧告、命令、公表
- 行政代執行の実施

只見町空き家等適正管理に関する対応手順

①空き家等に対する相談、情報提供の受付

②町による空き家等の実態調査

所有者等の特定

③口頭による助言または文書による指導

④空き家等の適正管理について改善すべき内容を勧告

⑤期限を定め改善すべき内容を命令

⑥期限までに命令に従わない場合は氏名等を公表

⑦戒告書を送付し、期限までに履行がされない場合は行政代執行

緊急安全措置

※不特定多数の町民等の生命財産に切迫した危険が生じている場合のみ

所有者からの同意

緊急安全措置

(危険な状態を回避するための必要最低限度の安全措置)

只見町空き家等審議会で意見を徴収

所有者から行政代執行等に要した費用等を徴収

空き家を所有している方は、定期的に様子を見るなど状況を確認していただき、周囲に悪影響を及ぼしたり危険な状態にある場合は、早急に修繕や改修、撤去など適切な処置をしていただきますようお願いします。
また、空き家等敷地内の雑草の除去、冬期間の屋根の雪下ろしなど、維持管理に務めていただき、只見の美しい景観を守り近所の住民に迷惑を掛けることがないように適正な管理にご理解とご協力をお願いします。



空き家の適正管理をお願いします！

空き家を危険な状態で放置した結果、雪で建物が倒壊したり、強風で建物の一部が飛散するなどして他人に被害を与えた場合、空き家等の所有者（相続人など建物を管理すべき人を含む）に対して賠償責任を問われることがあります。

空き家を所有している方は、定期的に様子を見るなど状況を確認していただき、周囲に悪影響を及ぼしたり危険な状態にある場合は、早急に修繕や改修、撤去など適切な処置をしていただきますようお願いします。
また、空き家等敷地内の雑草の除去、冬期間の屋根の雪下ろしなど、維持管理に務めていただき、只見の美しい景観を守り近所の住民に迷惑を掛けることがないように適正な管理にご理解とご協力をお願いします。

湯ら里で音楽コンサート



6月28日(土)、只見町文化協会20周年を記念して季の郷湯ら里を会場に只見音楽研究会、明治大学マンドリン倶楽部OBによる音楽コンサートが開催され150名を超える方が来場されました。

只見音楽研究会は三つ葉会、フルール、瑞の会と共に演奏され、明治大学マンドリン倶楽部OBの皆さんは美しい演奏を披露し、会場から惜しみない拍手が送られました。



1 なかなか聴けないマンドリンの演奏。とても綺麗な音色でした。

2 只見音研とフルールの共演。3団体の共演はどれも素晴らしいものでした。

3 会場はこの日を楽しみにしていた来場者でいっぱいになりました。

馬場 邦夫さん(黒谷)

百歳賀寿 おめでとうございます



▲ご家族と一緒に記念撮影

馬場邦夫さんが、6月20日にめでたく満百歳の誕生日を迎えられ、ご家族の方同席のもと知事賀寿の贈呈式が同日自宅で行われました。邦夫さんは、自家の福喜屋旅館を長年経営され、今は趣味のゲートボールや俳句を楽しみながら毎日を過ごされています。朝食はパン、夕食は餅を食べるのが長寿の秘訣で、歯も入れ歯ではなく全て自分の歯という事です。これからもお元気にお過ごし下さい。

7月1日から雪んこタクシーの時刻表、買い物支援サービスが利用しやすくなりました。詳しくは雪んこタクシー予約センター(83-1000)までお問い合わせください。

雪んこタクシー

時刻表・料金改正

もっと便利に使いやすく

「時刻表の改正」

1. 只見線エリア
「6:00 塩沢発山口行」が
→「6:30 塩沢発梁取行き」に
2. 只見線エリア
「16:20 JR只見駅発梁取行」が
→「16:30」に変更
3. 朝日・明和線エリア
「6:30 JR只見駅行」を追加

「買い物支援サービス」

雪んこタクシーを利用して、商店などで買い物をされた場合は帰りの片道料金が無料となり500円になりました。

※商店は飲食店、理容・美容室なども含まれます。
なお、湯ら里・むら湯は商店に含まれず、役場等公共機関は対象となりません。

ユネスコエコパーク関連事業

平成26年度「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業の助成テーマが決定!

「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業は、只見町の自然環境・生物多様性、歴史、民俗、産業に関する調査研究をおこなう研究者に対して助成し、それらの価値を科学的にあきらかにすることで「自然首都・只見」ブランドの向上をめざすものです。各研究機関との交流の推進、研究成果の活用も期待されます。年度内には研究成果発表会を開催し、町民の皆様に研究成果をお知らせいたします。また、今年度からは研究集会についても助成を開始し、住民の皆様の学習の機会の充実や研究者の交流人口の拡大を図っていきます。

今年度は、応募と審査の結果、下記の8件について助成を行うことが決定しました。



▲昨年度の成果発表会のようす

| 助成の種類 | テーマ | 助成研究者代表 | 所 属 |
|-------|---|---------|-----------|
| 調査研究 | 只見地方におけるヒメサユリ個体群の維持機構の解明 | 菊地 陽子 | 首都大学東京 |
| | ユキツバキとヤブツバキは種として独立か？種分化に関わる歴史的、生態的要因を探る | 阿部 晴恵 | 新潟大学 |
| | 斜面環境が溪畔域に成立する森林群落の組成・構造に与える影響－只見地域の雪食地形下部の溪畔域を例に－ | 近藤 博史 | 横浜国立大学大学院 |
| | ブナ林の維持・再生に係るブナ個体の生育条件の研究 | 宮下 彩奈 | 東京大学大学院 |
| | 只見町内のサンショウウオに関する基礎的研究 | 吉川 夏彦 | 国立科学博物館 |
| | 只見町産アリ類の組成調査と保全・環境教育のための種組成データ・標本の整備 | 北出 理 | 茨城大学 |
| | 只見町周辺河川におけるヤマメ・イワナの分布特性の把握と環境教育・E S Dに向けたフィールド教材開発の試み | 棟方 有宗 | 宮城教育大学 |
| 研究集会 | 「生物多様性維持の機構についての現実とモデル化」研究会の開催 | 塩見 正衛 | 茨城大学 |

なお、この事業は只見町ブナセンターと連携しておこないます。町内で只見町ブナセンターの腕章・ロゴを付けた研究者や車両を見かけましたら、本事業による調査中ですので、皆様のご理解とご協力をお願ひいたします。研究集会の開催時期等は詳細が決定しましたらおしだせばん等でおしらせいたします。

〈お問合せ 只見町役場総合政策課地域振興係 (82)5220〉



▲田植えを行う学生たち



▲お互いが交流を深め楽しい2日間となりました

布

宇都宮大学 学生サークル 沢集落で交流を深める

5月31日(土)、布沢集落で宇都宮大学の学生サークル「D-フレンズ」が田植えを行ないました。このサークルは、平成22年度の福島県事業「学生の力を借りた地域活性化」事業で布沢集落を訪れた同大学ゼミの学生を中心を作られて以来、毎年布沢集落の方と懇親会を行うなど交流を図り地域に溶け込んだ活動を行っています。

翌日の6月1日(日)には、同集落の「普請」に参加して慣れないながらも草刈機で作業するなど、学生にとっては学習・経験を培う場として、集落にとっては交流を通じて活性化につながる活動となりました。

秋には稲刈りをして、収穫したお米は大学祭で販売する予定とのことです。

健 第26回 只見湖岸 康マラソン大会

6月8日(日)に、今年で26回目となる湖岸マラソン大会が只見町体育協会の主催により開催されました。この大会は、只見湖岸の新緑の景色を楽しみながら走る事を目的に開催しており、誰でも気軽に参加できる内容となっています。

今年は約100名が大会に参加し、参加者は自分の体力にあわせ選んだ1キロ～8キロまでのコースを選んで走りました。大会の途中には雨が降るなど絶好のマラソン日和とはなりませんでしたが、参加者はゴールまで走りきった達成感と満足感を味わっていたようでした。



▲勢いよく一斉にスタート



▲閉会式にはブナリんも登場し参加者の疲れを癒しました

▶上手にパンが出来ました



▶子ども達も粉をふりふり
頑張りました



6月25日(水)、只見振興センターではキャラ弁講座を開催しました。キャラクターのお弁当は可愛いけれど作るのは難しそうと多くの方が考えると思いますが、講座に参加した皆さんはレシピを見ながら、分からぬ所は教え合い次々にお弁当を完成させていました。

この講座もあと2回開催し、ブナさんのキャラ弁作りも行う予定です。



▲スラックイン教室を楽しむ子ども達

子育てひろば 親子教室を開催

6月15日(日)、町下体育館・只見振興センターで1学期子育てひろば親子教室が行われました。この教室では、綱渡りをするバランススポーツのスラックインを親子で取り組み、その後保護者の方を対象とした子育てスキルアップ講習会を行いました。

子ども達はバランス感覚を養い、保護者の方は知識を学んだ充実した教室となりました。

明治安田生命 朝日小学校に学校用具を寄贈

6月4日(水)、明治安田生命が明日を担う子どものすこやかな成長を応援する「ニッポンすこやか化プロジェクト」事業で朝日小学校を訪れ、サッカーボールなどの学校用具を寄贈しました。代表で学校用具を受けとった星妃乃さんは「大切に使います」と嬉しそうに話しました。



「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」のお知らせ

4月から消費税が8%に引き上げられたことにより、経済的な負担を緩和するため2つの給付金が支給されます。どちらの給付金も、対象と思われる方に7月上旬に申請書類を郵送しております。

申請期間 平成26年7月14日(月)～8月29日(金)

《臨時福祉給付金》

対象となる方

平成26年度の町民税が課税されていない方。ただし、課税者に扶養されている場合や生活保護の受給者は除きます。

支給額

1人につき10,000円(1回限りの支給です)
給付対象者の中で下記に該当する方は、
5,000円が加算されます。

- ①老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者
- ②児童扶養手当、特別障害者手帳等の受給者など

《子育て世帯特例給付金》

対象となる方

平成26年1月分の児童手当の受給者で、平成25年度の所得が児童手当の所得制限限度額に満たない方

支給対象児童

支給対象者の平成26年1月分の児童手当の対象となる児童。ただし、臨時福祉給付金の対象者及び生活保護の被保護者は対象外です。

支給額

対象児童1人につき10,000円
(1回限りの支給です)

《給付金詐欺にご注意ください!》

給付金をよそをった「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください。
市町村や厚生労働省が、ATM(銀行、コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは絶対にありません。
また、給付金給付の手数料などの振込を求めることが絶対にありません。

<お問合せ 保健福祉課 福祉係 ☎0241-84-7010>

地域おこし協力隊として vol.3 地域おこし協力隊 末谷 広大

「極上の…」

7月に入り、現在私は只見高校を紹介すべく、「極上の自然留学」をうたったパンフレットを携え、県内の中学校へ訪問や説明会の準備などを行っております。仕事を終え、奥会津学習センターに帰ってくると、毎日のように3年生宛の大学のパンフレットや、専門学校の案内が届いており、いつもは誰もいない夕方の寮で3年生の姿を見るときがあります。そんな時、ふと、何とも言えない気持ちになります。今の2年生たちは、私以上にこんな思いを少しづつ感じ始めているのではないでしょうか。

一緒に学校へ行き、一緒に部活をし、一緒の生活を、他でもないこの「只見」で、初めて出会いって過ごした。苦しいことも、楽しいことも一緒に乗り越えてきたこの1年半。……そして残り半年。きっと、2年生が感じているこのなにかは、これから的人生で一生ものになり、これから成長するための糧になると思います。

時間は時に優しく、そして残酷です。始まりがあって、必ず終わりがある。だからこそ残り少ない時間を大切にしていってほしいと思います。

只見の歴史を探る③

南会津郡で 初めて出土した漆器



朝日村史に記載されている黒谷館跡

漆器とは、漆塗りの器のことです。漆器をつくるには、ものにもよりますが、漆の精製などを含めて、三〇～五〇もの工程があります。この数多くの作業を必要とする漆器が黒谷館跡から出土しました。今から四〇〇～五〇〇年前のものと推定され、南会津郡で初めて出土した漆器です。

漆器です。黒谷館跡は、朝日振興センタ
ー周辺にある遺跡で、昔から館
を必要とする漆器が黒谷館跡か
ら出土しました。今から四〇〇
～五〇〇年前のものと推定さ
れ、南会津郡で初めて出土した

文献の記録から一五〇〇年代（室町時代）と見られ、黒谷村の地頭・山内兵庫が住んでいたと伝えています。朝日村史には、図1のような絵図が記載されています。

があつたと言わっていました。住所も只見町大字黒谷字館で、その存在は字名にもなっています。館（たて・やかた）は、ある程度の軍事的施設があり、権力をもつた人が居住していた場所を指します。遺跡の時期は、

さらに、この堀跡は、遺物の宝庫でした。桶の側面の板や底板、蓋、箸、下駄などの木製品が多量に出土したのです。漆器の年代については、十六世紀から十七世紀のものと考えられます。八点の漆器が出土しておなり、そのうち状態のよい二点を紹介します。

や木製品（下駄・桶など）が出
土しました。漆器は、館跡の掘
跡から発見されました。表土か
ら一八〇センチの深さにある掘
跡の底面に張り付いた状態で見
つかったのです。つまり堀の作
られた年代に近いと言えます。

流通していたと推定できます。さらに、黒谷館跡からは、青磁上に「中國」の焼物も出土しています。今までこの時代の遺物が少なく当時の生活ぶりがわからなかつたのですが、他の地域にひけをとらない文化をもつていたと思われます。

は、家紋のようにも見えますが、縁起ものとして描かれたのではないでしょうか。



▲写真1 鶴丸文が描かれた漆器



▲写真2 簡略化した鶴が描かれた漆器

只見町教育委員会

渡部
賢史

鶴が羽ばたいている文様を略したのもので、鶴丸文と考えられます。これは一乗谷朝倉氏遺跡（福井県福井市）から出土した漆器の漆絵に非常によく似た文様をしています。二点目の漆器は、薄くなつて文様が非常にわかりにくいのですが、これも鶴が飛んでいる姿を簡略化したものと思われます（写真2）。これについては、清洲城下町遺跡（愛知県清洲市）から出土した漆器の漆絵に似ているものがあります。これら二点の鶴の文様は、家紋のようにも見えますが、縁起ものとして描かれたのではないでしょうか。

以上のことから、室町時代後期から江戸時代初期にかけての只見地方では漆器が生産または流通していたと推定できます。さらには、黒谷館跡からは、青磁という中国の焼物も出土しています。今までこの時代の遺物が少なく当時の生活ぶりがわかつたのですが、他の地域にひけをとらない文化をもつていたと思われます。

この漆器は、保存処理を行ない会津只見考古館で展示しています。ぜひ一度ご覧ください。

町民文芸



只見短歌会

五月詠草

大塚栄一 指導

五十嵐夏美

姑らしき事何も出来ぬ母の日に嫁の贈りしミキサー使ふ

小倉キミ子

無防備に赤き芽を出す姫小百合庵ふ棒立て花を見んとす

馬場 八智

どの子にも農繼がせずに我老いて幾度も休み馬鈴薯植ゑる

関谷登美子

還暦の後の隔年同級会に出席者減り思ひ増しきぬ

新国由紀子

霜の朝イベントに通ふ鶴賀城桜咲き満ち枝低く咲く

古川 英子

株植ゑてジャーマンアイリス咲き初めぬ贈りし友の一周年忌近し

渡部ゆき子

内外の女の孫二人成人式に纏ふ衣装に話の弾む

目黒 富子

朝々に飲む薬など見失ひしかつての母にわが身重なる

渡部ヨリ子

いつしかに母の亡くなりし齡過ぎ鏡を見れば白髪の多し

新国 洋子

(出詠順)
臥す窓に孫持ちくれし鉢植ゑのカルミアの花真赤く咲けり

残雪の大パノラマや奥穂高
奥飛騨路うぐいすの湯に鶯の声

一 穂

夕間暮螢の声遠くにて
麦の秋金色に伸び生命線

洋 子

只見俳句会

六月例会

目黒十一 指導

邦 男

山法師好みし句友今は亡し
白藤を池面に写し紺鯉かな

実家より吾子の背中の笹粽
思い出のあの家この家菖蒲葺く

菖蒲湯に沈みて今日を省みる
桐の花詠む楽しきや無人駅

邦 夫

葉桜のかげり濃くなる雨もよい
会津桐の花咲く下や工人祭

礼

ライトアップお寺の桜輝けり
桜散る幸福の日と不幸の日

リウコ

くたびれて眺める光の山桜
桜咲く行き交う人もウキウキと

信

身重とは眠きことなり聖五月
せんべやの瓶の屈折五月来る

順 子

渓渡る鉄路の錆や雲の峰
再稼働ならぬことなり夏の星

都

無住家の庭のはなやぎ花束
跡目継ぐ話決着松の芯

吉 児

鯉幟小包み開く男の子
母の日や走り書きした包み紙

恒 夫

渓渡る鉄路の錆や雲の峰
再稼働ならぬことなり夏の星

洋 子

福島県警察官

採用候補者試験(通常募集)

福島県警察では、平成27年4月1日採用
予定の警察官を募集します。

1 受付期間

平成26年7月11日(金)～8月8日(金)

(※インターネットによる申込の最終日は

8月5日(火)

2 採用予定人数

警察官B(男性・一般)48名程度
警察官B(女性・一般)14名程度

3 受験資格

①昭和56年4月2日～平成27年3月末
でに生まれた者

②次のいずれかに該当するものを除く
ア、大学を卒業した者又は平成27年3月末
日までに大学を卒業する見込みの者
イ、人事委員会がアに該当する者と同等の資
格があると認める者

4 第1次試験日時、試験場

①第1次試験 平成26年9月21日(日)

②試験場 福島大学、会津大学、
福島県いわき合同庁舎

③試験種目 教養試験(多岐選択)、
作文試験

④第1次試験合格発表日
平成26年10月10日(金)

5 申込み・お問合せ

南会津警察署 警察係

☎ 0241-62-1140

町長の手帳

町長スケジュール(6月分)

- 1日 ピジョン2014宣言記念式典(福島市)
2日 6月補正予算町長査定、八十里越道路検討懇談会
3日 只見川ライン観光協会総会、奥会津五町村活性化協議会総会、只見川電源流域振興協議会総会・懇談会
4日 福島県町村会定期総会、福島県鉄道活性化対策協議会総会(福島市)
5日 議案検討庁議、非常災害訓練(電力)、東邦中学農家民泊開村式、只見高等学校振興対策会議役員会、消防操法競技大会激励
6日 福島県電源地域振興財団評議員会(福島市)
8日 只見湖岸健康マラソン大会
9日 会津鉄道株主総会、会津線等対策協議会総会(会津若松市)
10日 只見町交通安全対策協議会、エコパーク関連調整会議
11日 只見ユネスコエコパーク登録決定記者会見
12日 只見町議会6月会議(～18日)、只見川ライン商工会広域連携協議会総会、八十里越踏破計画・三条市長との懇談会
16日 福島県森林・林業・緑化協会監査、エコパーク推進協議会打合せ
19日 文化放送ラジオインタビュー(生放送)、毎日新聞社取材
20日 馬場邦夫氏百歳賀寿贈呈式、南会津地区山岳遭難対策協議会、
福島インターネットTV取材
22日 浅草岳山開き、西部女性のつどい
23日 地域人材育成ダイヤモンドプラン事業開講式
24日 只見町労働者互助会理事会・総代会
25日 南会津地方町村会長視察研修(～27日)
28日 ふくしまの復興を誓う県民の集い(郡山市)、文化協会20周年記念事業懇親会
30日 南会津会評議員会・理事会、町職員労働組合定期大会

「改めて感じる只見の素晴らしさ」

ユネスコエコパークの登録が決定し、多くの方からお祝いの言葉を寄せて頂きました。私達にとって見慣れた自然、当たり前の日常が世界の評価を受けたことを素直に喜び、誇りに思います。また、豪雪の地でたくましく暮らしてこられた先人達にも感謝しています。その一方で、守り育て継承していくことの責務の重大さを感じています。

最近、改めて周囲の山々を見渡すことが多くなり、その都度、本当に綺麗だなと思います。どこから眺めても絵になり、「窓からの景色がピタッとカメラに収まる」と言った人を思い出しました。これからも、只見の素晴らしい山・川・森を大切に守り、動植物の調査・研究を進めて多くの人達の「学び・体験・癒しの場」としての整備をしていきます。また、自然の恵みを活用した産品開発の支援も継続して行っています。

先日、只見地区の婦人会の皆さんのが自分の目でもう一度町内を見て学ぶ町内研修を企画され、唱平の「アカミノアブラチャン」の現場研修に私も参加をさせて頂きました。新しい気付きを得ることは、自分達の町を、自然を人を好きになる第1歩。この研修はそんなことを気付かせて頂いた一時になりました。

只見町長 目黒 吉久

町民の消息

(6月1日～6月30日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

角田 淳 紘(男／昌也・一恵) 布沢
外島 愛優乃(女／義也・祐美) 只見
菅野 蓮 貴(男／学・聖子) 梁取
鈴木 順 真(男／丈治・美恵) 只見

■ご結婚おめでとうございます

館ノ川 目黒 道人 ♡ 福島市 坂井 視美

■おくやみ申し上げます

| | | |
|--------|-----|-----|
| 山内 剛三 | 98歳 | 梁 取 |
| 目黒 英助 | 76歳 | 黒 谷 |
| 五十嵐 英 | 89歳 | 只 見 |
| 加藤 悅子 | 51歳 | 上福井 |
| 鈴木 鹿一郎 | 83歳 | 只 見 |
| 中澤 雄子 | 57歳 | 石 伏 |

人のうごき

平成26年6月1日現在

人口 4,573(-9)
男 2,222(-2)
女 2,351(-7)
世帯数 1,810(-3)
高齢化率 43.2%

※高齢化率とは、65歳以上の人人が人口に占める割合です。

転入 5 転出 8 出生 2 死亡 8

あとがき

この登録にあわせ町の公式フェイスブックの運用を開始しました。このフェイスブックでは広報誌だけではなく、伝えるべき情報、只見の自然の素晴らしさ、伝統・文化、イベントなどの情報を発信し、少しでも多くの方に只見町を知って頂ければと思っています。町のHPからも見にいきますので、ぜひフェイスブックで町の様子をご覧ください。

(吉津)

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働く豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

生涯学習推進員
大束 由佳

朝日振興センター
図書室☎84-2059

おすすめ新着図書

★人気のカフェスマージーが自宅で作れる!かんたんレシピ122



著 平野奈津
(主婦の友社)

野菜ソムリエである平野奈津さんのスマージーレシピ本です。作り方は、果物を凍らせ、ミキサーにかけるだけという簡単なものばかり。どれも簡単で、しかも全部100kcal台以下と、からだの内側からきれいになり、続けられる美味しさ! これから暑い夏を乗り切るのもピッタリの一冊です。

★想像ラジオ



著 いとうせいこう
(河出書房新社)

海沿いの町で、なぜか高い杉の木のてっぺんに引っかかっているというDJアークがパーソナリティをつとめる番組「想像ラジオ」。彼は「想像」という電波を使って、「あなたの想像力の中」だけで聞こえるラジオ放送を続けている。リスナーから次々に届くメールを読み上げ、饒舌におしゃべりを続けるアークだったが、彼にはどうしても聞きたい、「声」があった。「死」について改めて考えさせられる一冊です。

☆本は「心の栄養」です。皆さんにたくさん利用していただけるような図書室を目指していますので、リクエストやご要望などお気軽に寄せください。

ドクダミ

[ドクダミ科ドクダミ属]



(学名:*Houttuynia cordata*)

ドクダミは、直射日光が遮られる場所や、一日の内に2~3時間しか日が当らないような陰地を好んで生育します。道端や住宅周辺などにも見られる高さ15~30cmほどになる多年草です。

和名の由来は、毒や痛みに効く、毒を矯める(正しく直す)ことから「毒矯めー毒矯みーどくだみ」と転じたものだと言われています。また10種の薬効があるという意味で、十薬とも呼ばれます。

只見町では、6~7月に白い花を咲かせるドクダミの姿が、庭先や山裾、道端などで普通に見られます。

ドクダミの花の白い部分は、実は花弁ではありません。4枚の白い花弁のように見えるものは、総苞弁と呼ばれる蕾を包む葉の一種です。中心の花穂にびっしりとつく黄色い小さなものが1つ1つの花で、花弁はありません。

全体に独特の臭気があり、群生することが多いドクダミは、敬遠されることも少なくありませんが、昔から、消炎、利尿、緩下などの民間薬として広く利用されています。

只見町でも、蓄膿症の時には、生の葉を良く揉んだものを鼻の中に入れ、傷が化膿した時には、囲炉裏の火床に埋めて熱でやわらかくした葉を化膿した箇所に貼り付けるなど、消炎の薬として利用されています。また、生のドクダミを入浴剤として風呂に入れると、関節炎に良いとされています。

〈企画展示〉

「絶滅危惧種 ヒメサユリのすべて」

期 間 4月26日(土)~7月21日(月)まで

ヒメサユリの生態と分布を写真と解説パネルで紹介しています。

好評につき会期が延長となりました。新規の展示も用意しますので、是非ご来館ください。

次回企画展

「ユネスコエコパークが描く只見の未来」

期 間 8月~10月の展示を予定

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています

山開き

只見町の要害山(705m)蒲生岳(828m)浅草岳(1,586m)が5月~6月にかけ山開きとなりました。

それぞれの山の登山参考タイムは、要害山が3時間、蒲生岳が3時間30分、浅草岳が9時間となっており、体力に合わせた登山を楽しんで頂ければと思います。

なお、会津朝日岳は林道工事の為今年も登山禁止となっていますのでご注意ください。



▲浅草岳の山開き当日はあいにくの雨となりましたが、多くの方が登山を楽しみました。